省エネ大賞の変遷

省エネ事例部門：1975 年より「省エネルギー事例発表大会」を開始し、優秀活動事例を表彰。本年度で通算45回目。
製品・ビジネスモデル部門：1990 年より「21 世紀型省エネルギー機器・システム表彰（省エネルギーバンガード 21）」を開始し、省エネ製品等を表彰。本年度で通算30回目。

2011 年より省エネルギーセンター主催事業としての表彰制度（省エネ大賞）となり、本年度（2020 年度）で 10 回目。

年度	通算実施回数 事例	通算実施回数 製品	新生「省エネ大賞」	制度の名称 省エネ事例	制度の名称 製品等	主催者	トピック
1973 S48							**第一次石油危機**
1974 S49							
1975 S50	1回			「省エネルギー実施優秀事例表彰」		経済産業省の補助事業等 （実施：省エネルギーセンター）	
1976 S51	2回						
1977 S52	3回						第一回「省エネルギー展」（ENEXの前身）開催
1978 S53	4回						**（財）省エネルギーセンター設立**
1979 S54	5回						**第二次石油危機・省エネ法制定**
1990 H2	16回	1回			「21世紀型省エネルギー機器・システム表彰」 （省エネルギーバンガード21）		「省エネルギー展」から「ENEX」に改称
1991 H3	17回	2回					バブル崩壊
1992 H4	18回	3回					
1993 H5	19回	4回					**省エネ法改正**（基本方針の策定、定期報告書制度の導入）
1994 H6	20回	5回					
1995 H7	21回	6回					
1996 H8	22回	7回					
1997 H9	23回	8回					COP3にて京都議定書採択
1998 H10	24回	9回			「21世紀型省エネルギー機器・システム表彰」 （省エネ大賞）		**省エネ法改正**（機械器具や自動車へのトップランナー制度の導入）
1999 H11	25回	10回					
2000 H12	26回	11回					
2001 H13	27回	12回			「省エネ大賞」 （省エネルギー機器・システム表彰）		
2002 H14	28回	13回					**省エネ法改正**（業務部門（事業場）の定期報告導入）
2003 H15	29回	14回					「省エネ大賞」商標登録
2004 H16	30回	15回					
2005 H17	31回	16回					**省エネ法改正**（熱・電気一体管理の導入、輸送部門に規制対象拡充）
2006 H18	32回	17回				経済産業省の委託事業 （実施：省エネルギーセンター）	
2007 H19	33回	18回					
2008 H20	34回	19回					**省エネ法改正**（事業者単位の導入、セクター別ベンチマーク制度の導入）
2009 H21	35回	20回		「省エネ大賞」に改称 （事例と製品等が統合される）			
2010 H22							国の「省エネ大賞」事業中止、新制度検討
2011 H23	36回	21回	1回	「省エネ大賞」 省エネ事例部門／ 製品・ビジネスモデル部門		省エネルギーセンター事業 （後援：経済産業省）	**新生「省エネ大賞」スタート** 東日本大震災
2012 H24	37回	22回	2回				
2013 H25	38回	23回	3回				**省エネ法改正**（需要家の電力ピーク対策等）
2014 H26	39回	24回	4回				
2015 H27	40回	25回	5回				**建築物省エネ法制定**
2016 H28	41回	26回	6回				電力小売全面自由化
2017 H29	42回	27回	7回				ガス小売全面自由化
2018 H30	43回	28回	8回				
2019 H31	44回	29回	9回				省エネ大賞 事例部門に「小集団活動分野」を創設
2020 R2	45回	30回	10回				**省エネルギーセンター主催事業として10回目開催**